



第13号

平成22年2月1日 発行

〒673-8588 兵庫県明石市北王子町13-71  
TEL 078-925-0860 FAX 078-925-0878

デザイン・印刷 株式会社 サラト  
〒670-0948 兵庫県姫路市北条宮の町172  
tel 079-284-1380 <http://www.salat.co.jp/>

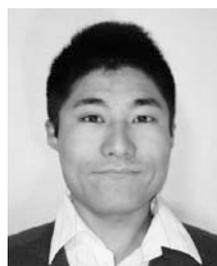
けやき会とは：兵庫県立看護大学卒業生・兵庫県立看護大学大学院修了生、兵庫県立大学看護学部卒業生・兵庫県立大学大学院看護学研究科修了生と特別会員(旧現教員)を会員とし構成されている同窓会です。

## けやき会HPリニューアルオープンお知らせ

けやき会HPをリニューアルオープンしています。

URL:<http://www.keyaki-kai.com/> E-mail:[info2@keyaki-kai.com](mailto:info2@keyaki-kai.com)

内容の充実、管理情報の一元化とセキュリティの強化、電子媒体の利用によるコスト削減などを目的に、名簿管理や会報発行でお世話になっている株式会社サラトにHP開設を委託しました。コンテンツも充実しておりますので、ぜひご覧下さい。



## ごあいさつ

けやき会 会長 芝田 健輔

北風に枯葉舞い散る冬の折、会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。

はじめまして、新しくけやき会の会長に就任しました11期生の芝田健輔です。卒業して3年、兵庫県立大学の看護学部の後輩が働き始めていると思

うと時の経つ早さを実感します。卒業後より、加古川市の保健師として勤務しています。最近では、新型インフルエンザの対応に日々、頭を悩ませられています。ウイルスは目に見えないだけに、臨床のように直接的なケアでの患者さんの反応に出会うことはありません。しかし、電話相談や地域での健康教育で新しい情報提供やアドバイスをしていくことで市民の方々に安心してもらえる、そんな小さな活動の積み重ねが病気を予防していく意味での保健師の役割かなと感じています。勤務している地域でも学級閉鎖、各行事が中止になっています。兵庫県立大学でも樺まつり、里帰り講演会などが中止になってしまい本当に残念でした。仕事をしているとどうしても目の前のことに手一杯で、ばたばたとした生活を送っています。しかし、けやき並木美

しい明石キャンパスに戻ってくると、授業、実習、サークル、先生方や先輩と話をしたことなどが思い出され、懐かしい気持ちになりました。

私の場合、卒業後は大学へ足を運ぶ機会がめっきり減ってしまいましたが、みなさんはいかがでしょう。図書館で文献を探したり事例検討会などに参加されたり、色々な目的で活用されているのでしょうか。大学の活用と共に、けやき会のホームページはご覧いただいていますか。今回、内容を新たに更新し、見てもらえるコンテンツを増やしています。各分野での研究会のお知らせやセミナーなどの案内など新しい情報について、随時更新していきますので、時々訪れてみてください。みなさんの役に立つ情報を提供していけるようにしていきたいと思います。またけやき会は樺まつりへ参加や講演会の企画なども今後行っていく予定です。

けやき会の会長としてまだ分からないことばかりなので、先輩や先生方そして後輩の協力を得ながらけやき会活動を行っていきたくです。これからどうぞよろしくお願ひします。



# けやき会主催セミナー

## 第 1 部

### 「看護実践をより深いものにするために！—大学の活用術—」

#### 精神看護学

臨床の看護師と一緒に今困っている事例について事例検討会を3か月に1回、土曜1時半から4時まで行っています。

前日までにFAXで参加をお知らせください。

多面的な視点や案外実践できていたことに気付いたり、知識を得たりすることができます。帰る時にはエンパワーされています。

精神的な面で何かあればなんでもどうぞ。電話FAXでも。



#### 成人看護学

慢性病看護事例研究会

- 患者さんの多くは慢性病を抱え、その急性増悪や症状をコントロールするために入院していることが多い。⇒入院中限られた期間だけではなく、常に慢性病の視点を持って患者さんへの看護を考えていく必要があるのではないのでしょうか？
- それぞれの事例の問題解決を検討するだけではなく、ひとつひとつの事例から慢性看護の領域に共通する事柄を抽出して、そこにある知識を蓄積していきます。
- ひとつの事例から効果的に学ぶ方法（事例研究）を参加者が体験できることをコンセプトにしています。



#### 小児看護学

毎月第1水曜日18時30分から2時間症例検討会を行っています。卒業生に限らず、小児領域で勤務している方なら誰でもかまいません。様々な場所でどのような看護が行われているか知る機会となります。また小児領域同窓会もありますよ。



#### 老人看護学

「兵庫・老人看護研究会」  
年3回程度開催  
研究会の内容は事例検討会とトピックスの紹介

参加者は専門看護師、認知症認定看護師、県立看護大学部、修士、学部卒業生他、高齢者看護に興味のある方  
兵庫県在住、勤務でなくてもOKです。



昨年9月12日にけやき会主催セミナーを開催いたしました。現在各講座で現在行っている研究会や事例検討会について、その研究会に参加し看護実践に活かしておられる方に講師として参加していただき、研究会の内容と、その活用方法をご紹介します。当日は近澤先生、内布先生、坂下先生にもお越しいただき、ご教授いただき、近隣施設の看護師の方の参加もあり無事終了いたしました。ここでその内容を少しご紹介します。



## 第 2 部

### もっと大学活用術

#### 母性看護学

臨床での振り返りたい事例の症例検討会を行っています。年11回第2木曜日18時30分から2時間、参加費200円です。卒業生なら誰でも参加可能なので、まずは助教の先生に連絡をとってみてください。症例検討会から切迫早産妊婦の下肢筋力低下に対するケアのシステム化などもできました。



#### 内布敦子先生

もっと大学院に戻ってきてほしい。確かに患者さんに目が向くように一生懸命育てたから患者さんにすごく関心があってベッドサイドを離れたくないのもよくわかる。ただ後継者も養成しなければならない。現場を何とかしたいと思うのだったら、大学院のハードルは決して高くないから、3年経ったら1度戻ってきてほしい。



#### 地域看護学

大学の活用方法：在宅難病患者の地域の支援についてスーパーバイズしてもらったりしています。その他、認知症の事例紹介、虐待事例や感染症対策などを話し合っています。



#### 坂下玲子先生

今医師の殆どが博士課程を卒業している。それと同じように医療が高度であり、特に看護学は人という複雑なものを対象としている。看護は医学よりも複雑で高度な研究スキルが必要だと考えている。みなさんが臨床で直面している色々な問題というのはやはり研究という視点を通して解決していくことが必要となってくる。いきなり研究をなさと言われても困ることがたくさんあると思うので、ぜひ相談に来てほしい。



# 卒業生の今

## 新病院オープンを迎えて

兵庫県立加古川医療センター 成松 恵（修士6期生）

卒業生・修了生の皆さま、お元気ですか？私はこの4月より教育の現場から臨床へ戻り、がん看護専門看護師として働いています。現在は、看護部に所属して院内を組織横断的に、患者さん、ご家族からの相談をうけたり、ケアを提供するスタッフのサポート、緩和ケアチーム、がん化学療法に関する役割を担っています。専門看護師に対する周囲の期待は大きく課題は山積みで、時に押し潰されそうになりますが、私にとっては3年ぶりの臨床で毎日充実した日々を過ごしています。何よりも患者さん、ご家族にダイレクトにかかわることができ、スタッフと一緒にケアを提供し変化や満足感を得られるのは、臨床ならではの醍醐味であり、専門看護師の仕事の魅力です。

兵庫県立加古川病院は、平成21年11月より兵庫県立加古川医療センターとして新しくスタートしました。地上6階・地下1階建ての新病院は、救命救急センターや緩和ケア病棟、ヘリポートも整備されています。高台に位置する病院の窓から見る眺めは素晴らしく、特に夕日の沈むころは絶景です。旧病院は昭和の匂いただよう非常に古い建物でしたので、一気に最新システムへタイムスリップした感じですが、新しい環境で試行錯誤しながら、高度専門医療を提供できる魅力的な病院を目指して頑張っています。

## 新病院での近況報告

兵庫県立加古川医療センター 小川 静香（修士8期生）

けやき会の皆様、こんにちは。兵庫県立加古川医療センターの小川静香と申します。

私は慢性疾患看護専門看護師を目指して2006年度に大学院を修了し、当院に就職しました。

就職当初より外来に配属され、通常的外来業務を行いながら、慢性疾患特に糖尿病患者が病気とともに生活していくための支援を行っています。外来での療養指導やフットケアの実践だけではなく、教育入院患者にも携わり、糖尿病チームの一員としての役割を担いながら、問題解決の困難な患者への支援に関する相談や調整なども行っています。

当院は2009年11月に新築移転しました。新病院の果たす役割の1つに生活習慣病患者への全県レベルでの高度医療の提供があります。4月には生活習慣病センターが稼働予定であり、現在患者支援プログラム等の準備・作成にも携わっています。急性期医療に重点が置かれる中、生活習慣病医療を掲げる病院は少なく、その中で生活習慣病を含めた慢性疾患患者への外来における看護が果たす役割の重要性を、日々感じながら仕事をしています。





## お引っ越し

兵庫県立加古川医療センター 林 泰範（5期生）

どうも、5期生の林です。

さて今年には病院の引っ越しを経験しました。兵庫県立加古川病院は、元々あった場所から車で20分ぐらい北に行った山の上に新病院を作りました。前の病院は古い建物で70年ぐらい前から建っていて、そこにどんどん建て増しをしながら病院としてやってきました。なので大雨や台風の時には雨漏りがするなど限界がきていて、今年やっと新病院が完成しました。病院の引っ越しはめちゃくちゃ大変でした。

まず入院患者をゼロにするわけではなく、ある程度減らして11月1日に民間の救急車やバスで患者の移送をしました。これは大きなトラブルがなく終了しました。

一番大変なのが物品の片づけです。事前に送れるもの、当日まで無理なものなどを考えながら準備して送りましたが、看護師は全員部署がシャッフルされて前の部署に残るのは大体数名。あとは他からのスタッフなのでどこに何を片づけしてよいのか分からないまま当初は困っていました。今はなんとか上手くいっているような気がします。ただ細かいところが決まっていないので大変な日は続いています。何時になったら落ち着くのかと思う今日この頃です。

## 加古川での近況

兵庫県立加古川医療センター 松村 直美（7期生）

こんにちは。7期生の松村直美（旧姓 酒井）です。大学を卒業して7年。私自身や周囲の状況もどんどん変化していています。同級生は結婚や出産を経験したり、仕事を続けてキャリアアップを目指していたりと、近況を聞くことが私の楽しみであり、励みになっている今日この頃。大学を卒業してから、なかなか会えない同級生から「子どもが産まれました。」の一報を聞き、家族のこのように嬉しく思うのと同時に、私の中で大学生で止まっているその子が、いっきに母ですから時の流れの速さを感じます。「みんな～元気ですか？そろそろ集合して、積もる話を肴に一杯やりたいです！！」

私はというと、2年前に結婚し、現在は加古川に住んでいます。結婚と同時に職場も変わり、県立加古川医療センター（旧 県立加古川病院）に勤務しています。加古川病院から加古川医療センターへは11/1に移転。病院の場所は加古川駅近くから、神野という東加古川駅から北に車で20分程行ったところにある丘の上へ。（周囲は田んぼばかりですが、眺望は抜群。大きな窓からは海に沈む夕日や加古川の？万ドルの夜景、周囲が真っ暗なため星もとってもきれいで、工作中でも外の景色によく癒されています。）そして、紙カルテから電子カルテへ。また、スタッフの大異動もあり、移転からの1ヶ月はあっという間に慌しく過ぎていきました。

私は11月から外科・脳外科病棟に配属されました。外科・脳外科病棟は42床。看護スタッフは27名。旧病院で、外科勤務だったスタッフが4名しかおらず、外科経験ありというスタッフは何名かいるものの日々助け合いで、入退院や手術で毎日忙しいですが、楽しく働くことができます。患者さんは乳癌・胃癌・食道癌など悪性疾患、胆石症やヘルニアなどの良性疾患の手術患者さんや、CFなど検査や化学療法目的の患者さんなど様々な知識や技術が要求されます。これまでは、人的物的環境に慣れるのに大変な毎日でしたが、徐々に疾患や手術、処置についての学習を進め、安全性を常に心がけ患者さんや家族に安心して治療を受けてもらえるよう洗練・研鑽したいと思っています。

## けやき会フレンズ発足

現在9名の役員でけやき会の総会やセミナー、櫛まつりの運営に携わっていますが、より多くの会員の皆さんにも参加していただくことができるよう、けやき会フレンズを発足させる運びとなりました。活動としては、主に上記の事業開催時の参加及びその呼びかけを行って頂いたり、アイデアを頂いたり…ということを考えています。今まで、けやき会の役員の連絡先が分からず、聞きたいことも聞けなかったなどお困りの方はおられませんか？ぜひフレンズを活用してみてくださいね。メンバーが決定していない学年は随時募集中ですので、やってもいいなと思われる方はぜひ役員にご連絡ください。

	氏 名	氏 名
第1期	大塚 奈央子	田中(谷) 牧子
第2期	町田(入江) 聡子	赤城 友季子
第3期	木村(角野) 由佳里	栗田(亀山) 沙代子
第5期	檜橋 明子	
第8期	中嶋 美和	増田 直美
第9期	今嶋 直子	海老瀬 清加



## 勉強会等の今後の日程と問合わせ先

各領域の事例検討会・研究会にご興味をお持ちの方は、お気軽にお問合わせください。



### ●慢性事例研究会

日時：2月18日(木) 19:00～21:00

場所：明石キャンパス 302教室

連絡先：兵庫県立大学大学院看護学研究科  
成人看護学教室のホームページ

<http://www.seijin-hyogo.jp/index.html>

### ●精神看護勉強会

日時：2月20日(土) 13時30分～16時

問合わせ先：兵庫県立大学看護学部

生涯健康看護講座(精神看護学)

近澤範子先生

TEL&FAX 078-925-9430

### ●母性看護症例検討会

日時：3月18日(木) 18:30～

場所：明石キャンパス 203教室

問合わせ先：母性看護症例検討会事務局  
(三宅/赤城)

078-925-9441 [yukiko\\_akagi@cnas.u-hyogo.ac.jp](mailto:yukiko_akagi@cnas.u-hyogo.ac.jp)

### ●小児看護症例検討会

問合わせ先：小児看護学

助教 菅野由美子先生

078-925-9441 もしくは、

[yumiko\\_kanno@cnas.u-hyogo.ac.jp](mailto:yumiko_kanno@cnas.u-hyogo.ac.jp)

### ●老人看護研究会

開催：年3回 14:00～16:00

(今後の予定は2月に決定します)

場所：明石キャンパス

問合わせ先：老人看護学 助教 濱吉美穂先生

078-925-9444 もしくは、

[miho\\_hamayoshi@cnas.u-hyogo.ne.jp](mailto:miho_hamayoshi@cnas.u-hyogo.ne.jp)

### ●ひょうご保健師研究会

日時：3月6日(土) 13:00～16:00

場所：明石キャンパス

内容：「保健師実践研究報告会」(詳細未定)

問合わせ先：地域看護学領域

[chiki@cnas.u-hyogo.ac.jp](mailto:chiki@cnas.u-hyogo.ac.jp)

### ●兵庫県在宅看護研究会

(世話人：在宅看護学 新井、中野、梶原)

本研究会は、平成21年10月から兵庫県下の在宅看護関係者が集い、在宅看護の質の向上を図ることを目的とし、自主的に勉強会や講演会を開催しています。また、研究会で外部資金を獲得し、研究調査活動などを実施しているよう現在外部資金の獲得に向けた検討会をすすめております。まだ、開設されたばかりの研究会で活動日時も不定期となっておりますが、関心のある方や世話人として加わっていただける方を大募集しておりますので、ご連絡いただければと思います。詳しいことは、在宅看護 新井([kanako\\_arai@cnas.u-hyogo.ac.jp](mailto:kanako_arai@cnas.u-hyogo.ac.jp))までご連絡ください。

～がん看護学講座からのメッセージ～

卒業生・修了生の皆さま

がん看護学講座では、「がん患者のセルフケア能力を引き出すグループ療法の開発」や「症状マネジメントに関する研究」、「がん看護を担う看護師向けのコンサルテーション技術の開発」などの研究に取り組んでいます。また、がん患者の療養生活を支えるための情報を制作しWeb上で公開しています。詳細は以下のサイトをご覧ください。

\* クラスタサイト紹介：<http://sm-support.net/index.php>

\* がん患者用パンフレットの制作：

[http://www.coe-cnacs.jp/group\\_cnscr/index.html](http://www.coe-cnacs.jp/group_cnscr/index.html)

現在、質の高い医療従事者を育成するため、文部科学省による「がんプロフェッショナル養成プラン」が開始され、全国で18件が採択されています。本学看護学研究科も採択

され、大阪大学他3大学と連携し「チーム医療を推進するがん専門医療者の育成－集学的治療から在宅医療そして緩和ケアまで－」に取り組んでいます。

\* 関連サイト：<http://osaka.ganpro.jp/object.html>

また、年に2回、修了生によるOCNS会が開催され、情報交換・協同研究・CNS支援が行われています。今後は、がん看護に携わる地域の看護職の皆さんと事例検討会の開催を計画しております。

がん看護に関心のある方は、是非研究室にご連絡下さい。研究への参加、大学院への進学、事例検討会への参加などお待ちしております。

内布 敦子

大学院コースを開きました。

卒業生、修了生の皆様、お元気ですか？2001年より2004年度までは看護生体機能学を2005年度からは看護基礎領域で看護研究を担当している坂下玲子です。皆さんのことだから、就職、結婚、出産など様々なライフイベントを経験され、人生のポケットを宝物でいっぱいになれながら、元気にご活躍のことと思います。

ライフイベントには乏しい私ですが、昨年度、「生活機能看護学」という大学院のコースを開きました。このコースは、健康問題をもった人々の生活機能を高める看護ケアを開発するための研究法を修得します。特に摂食・嚥下をはじめとする口腔機能や口腔ケアの課題について取り組んでいますが、他の機能に関する研究課題に取り組むことも可能です。

現在の健康問題の多くはかつて「生活習慣病」と呼ばれていたように、生活に起因していますので、生活を改善していくことが療法にもなり健康増進にもつながっていきます。健康問題をもった人達がどのように生活すれば高いQOLをもてるのか援助する方略を考えます。

どの人も幸せになりたいと願って生きています。人とそれを取りまく環境という大変複雑な現象に挑み、援助していく学問である看護は21世紀に発展しなければならない学問領域です。皆さんは臨床で自分の働きかけによって、患者さんが少しずつ変わっていく喜びを感じられたことでしょうか。その働きかけを確かなものにするため、さらに学んで

みませんか。

少しでも興味をもたれた方は、下記ご連絡ください。皆さんが大学に顔を出されることを楽しみにしています。

坂下 玲子

Tel 078-925-9416

メール sakashita@cnas.u-hyogo.ac.jp



【生活機能看護学コース】

<博士前期（修士）課程>

健康問題をもった人々が、その人らしい健康を再構築していくという観点から、生活を捉えるための、基礎的な知識を広く得る。生活機能に関する健康課題に探索的に取り組む基礎的な能力を養う。

<博士後期課程>

生活機能に関する健康課題に探索的に取り組み、看護実践に役立つエビデンスを提供できる力を養う。

**会報発行協力金協賛者一覧**

■平成21年特別会員

鶴山 治子	松田 裕子
内布 敦子	南 裕子
片田 範子	吉本 祥生
勝田 仁美	丸 澤 環
上泉 和子	平9
工藤 美子	平10
坂下 玲子	大谷（上野）利恵
	得平（新川）佐織
	濱 野 めぐみ

平11	小林（調）佳由子	平16	原口（倉橋）由希子
	元 木 絵 美		小 卷 京 子
平12	小 東 由 樹 子		為 則 あゆみ
	住岡（西村）まどか		中 嶋 美 和
平13	西 田 詩 子		山 本 由 美 子
平14	岡 元 理 恵		奥 村 真 美
	前 山 直 子		平17
平15	杉 井 智 子		池 島 佳 菜
			橋 本（新田）かおる
			藤 原 史 博
			平18
			井 口 有 紀

砂 田 薫 子	高 山 成 子
樋ノ上 美沙	平12博前
宮 城 十 美	江 見 たか江
山 岡 美 音	中 山 貴美子
竹 村 和 子	成 田 康 子
八 家 公 代	森 菊 子
渡 邊 佳 世	平14博前
平19	北 山 さゆり
小 川 陽 子	松 枝 美智子
小 島 美 穂	平15博前
芝 田 健 輔	菅 原 よしえ
平11博前	井 沢 知 子
岩 切 真砂子	

森山（多田）祐美	平15博後
野 澤 美江子	平17博後
平17博後	近藤（佐藤）麻理
平19博後	安 藤 幸 子
平18博前	岡 邑 和 子
平19博前	武 田 千 津
平19博前	山 元 智 穂
平20博前	熊 井 秋 穂

皆様ご協力ありがとうございます。会報の一部に使わせていただきます。

# 兵庫県立看護大学同窓会 けやき会 平成21年度決算書・予算案

平成21年9月7日

## 【決算書】収入の部

費目	平成21年度決算額	備考
会費		
'97年度 学部卒	¥10,000	1人×¥10,000
'99年度 修士卒	¥20,000	2人×¥10,000
'00年度 学部卒	¥10,000	1人×¥10,000
'06年度 学部卒	¥10,000	1人×¥10,000
'07年度 修士卒	¥10,000	1人×¥10,000
'08年度 学部卒	¥770,000	77人×¥10,000
修士卒	¥90,000	9人×¥10,000
南先生夢を語る会より寄付	¥94,000	
雑収入	¥27,167	利子・余剰金
前年度繰越金	¥5,930,955	
<b>収入合計</b>	<b>¥6,972,122</b>	

## 【決算書】支出の部

費目	平成21年度決算額	備考
I ホームページ		
年間管理費	¥10,000	
運用費	¥51,660	
作成費	¥315,315	
II 樺まつり		
通信費	¥287,794	
III 総会		
通信費	¥458,121	
消耗品	¥29,929	花代 接待用菓子、弁当、消耗品他
講師謝金	¥15,000	
講師交通費	¥2,100	
IV 会報		
会報作成・郵送費	¥150,210	
V 名簿作成		
名簿作成	¥25,535	
<b>支出合計</b>	<b>¥1,345,664</b>	

## 【予算案】収入の部

費目	平成21年度予算案	人数	会費
会費			
'96年度 学部卒	¥288,000	36	8,000
'97年度 学部卒	¥540,000	54	10,000
'98年度 学部卒	¥660,000	66	10,000
修士卒	¥80,000	8	10,000
'99年度 学部卒	¥230,000	23	10,000
修士卒	¥110,000	11	10,000
'00年度 学部卒	¥210,000	21	10,000
修士卒	¥30,000	3	10,000
'01年度 学部卒	¥280,000	28	10,000
修士卒	¥0	0	10,000
'02年度 学部卒	¥130,000	13	10,000
修士卒	¥10,000	1	10,000
'03年度 学部卒	¥130,000	13	10,000
修士卒	¥20,000	2	10,000
'04年度 学部卒	¥130,000	13	10,000
修士卒	¥30,000	3	10,000
博士卒	¥10,000	1	10,000
'05年度 学部卒	¥340,000	34	10,000
修士卒	¥30,000	3	10,000
博士卒	¥0	0	10,000
'06年度 学部卒	¥200,000	20	10,000
修士卒	¥50,000	5	10,000
博士卒	¥0	0	10,000
'07年度 学部卒	¥400,000	40	10,000
修士卒	¥70,000	7	10,000
博士卒	¥0	0	10,000
'08年度 学部卒	¥280,000	28	10,000
修士卒	¥20,000	2	10,000
博士卒	¥0	0	10,000
'09年度 学部卒	¥1,250,000	125	10,000
修士卒	¥250,000	25	10,000
博士卒			
前年度繰越金	¥5,626,458		
<b>収入総計</b>	<b>¥11,404,458</b>		

平成21年度決算残高	収入総計	¥6,972,122
	支出総計	¥1,345,664
	差引残高総計	¥5,626,458
平成21年度決算報告について監査を行い、以上相違ありません。		
監査 河田照松(印) 田中雅代(印)		

## 【予算案】支出の部

費目	平成21年度予算案	備考
I ホームページ		
年間管理費	¥100,000	
II 会報		
会報作成・郵送費	¥250,000	
III 樺まつり		
消耗品費	¥20,000	
講師謝礼	¥50,000	
講師交通費	¥50,000	
IV 事務		
消耗品費	¥10,000	
雑費(印字サービス)	¥10,000	
通信費	¥200,000	
V 総会		
消耗品	¥30,000	
講師交通費	¥10,000	
講師謝礼	¥50,000	
通信費	¥250,000	
VI 名簿代	¥1,000,000	
VII 予備費	¥1,000,000	
VIII 慶弔費	¥500,000	
<b>支出総計</b>	<b>¥3,530,000</b>	
<b>収支差額</b>	<b>¥7,874,458</b>	

# けやき会からのご案内

## 総会報告

平成21年9月12日(土)、兵庫県立大学明石キャンパス304教室にて第13回総会が開催されました。新役員の承認、平成20年度後半から平成21年度前半までの収支決算報告と承認、平成21年度後半から平成22年度前半予算案の報告と承認がなされました。また、今年度の総会で、けやき会会費徴収時期が入学時に、総会時期が9月から5月に変更されました。

## けやき会 新役員名簿

平成21年度後期から、芝田さんが会長に就任され、田中雅代さんが新役員となりました。役員一同がんばってまいりますので、皆様どうぞよろしくお願いたします。

会長	芝田 健輔	書記	池原 由布子
副会長	西原 紗織	書記	福田 智子
副会長	東 知宏	庶務	田中 雅代
会計	岩 國 亜紀子	庶務	赤城 友季子
会計	福 島 弘子		

## 編集後記

今年度のセミナーは、卒業してから大学に行きたいけれど、関わりのあった先生が退職されていてどうしたらいいかわからない、という卒業生の声をきっかけにテーマが決まりました。今後もけやき会として、大学と卒業生、または卒業生同士のつながりを深められるような活動をしていけたらと思っています。あらたに始まったけやき会フレンズも楽しみです。ホームページも充実させていきたいと思っておりますので、会員の皆様、ぜひご利用ください。